

『癌含む大腸大病変に対する NIRBS (Noninjecting Resection using Bipolar Soft coagulation mode) の有効性、簡便性、安全性の検討』

【目的】大腸に存在する大病変（10mm 以上）は担癌率が高く可能な限り一括で、完全に、簡便に、安全に切除する必要があります。大腸大病変に NIRBS を適応しその一括切除及び完全切除率、簡便性（切除時間）、安全性（合併症率）を検討することを目的としました。

【期間】2025 年 1 月 9 日～2025 年 3 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2021 年 9 月から 2024 年 1 月までの 41 か月間に星ヶ丘医療センターで 10mm 以上の大腸ポリープを NIRBS で切除された方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：診療録、内視鏡所見、病理所見 など

【試料・情報の管理責任者】

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター
院長 細野 昇

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 消化器内科・部長

研究責任者 徳原満雄